

# きなせえ～通信

令和4年10月27日  
黒崎中学校  
地域教育コーディネーター  
鷲尾 里織

猛暑の夏も終わり過ごしやすい季節となりました。皆様どうお過ごしでしょうか。  
さて、9月に行われた活動をお知らせいたします。

## □□□ 9月30日 2学年職場体験実施!! □□□

令和元年度以来行えなかった2学年の『職場体験』を3年ぶりに実施することが出来ました。

訪問先の職種は、地域の公共施設、販売・建設業、流通業、農業、自動車関連、製造業、専門学校・・・と様々な分野に訪問することが出来ました。朝、訪問先を伺ってみると、少し緊張気味に説明を熱心に聴く生徒達。その後、実際に仕事を体験。対応していただいた企業の方からは、「地域の中学校の生徒なので、来て見て体験してもらうのは嬉しい。」、「今日の体験を将来に繋げてほしい。」、「期待している。」等、様々な意見をいただきました。感染症の中、久しぶりの職場体験をこころよく引き受けていただいた企業の皆様には本当に感謝申し上げます。



【花の日ようび】

会話のできない「花」についての話をレポート



【新潟日報販売店NIC黒崎店】

所長から、販売店の仕事内容を熱心聴く生徒達の様子

## □□□ 9月30日 1学年ジュニアレスキュー体験!! □□□

今年度も黒崎地区4校区ふれあい協議会と西区防災士会の方々を講師にお迎えし、「防災教育授業」を実施しました。水消火器を使っての初期消火訓練、AEDを使用して心肺蘇生訓練、応急担架訓練を実際に体験し、防災について学ぶことができました。AED体験した生徒達から、「実際に一人だったら不安。」という声があり、一方で、「自分でも人を助けることが出来るのは嬉しい。」と意見がありました。また、ふれあい協議会の方々からは、「何か災害があった際には、中学生の生徒にも人助けの力になってほしい。」という声がありました。このジュニアレスキューは地域の方の力をお借りし、毎年、継続して行っていかなければいけない重要な活動だと感じています。

